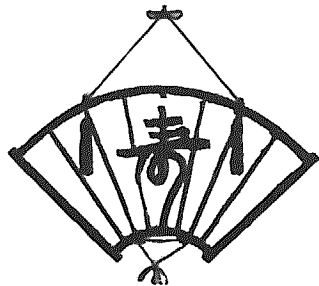


日本一の竹工芸師が

本町木場出身

山際義友さん



「煤竹」製壁かけ

鳥取県に在住の山際義友さんから、町にと写真の「煤竹」で作成された壁掛けが送られて来た。突然の贈り物に、どういう人かも知らない為、さっそく調べてみるとなんと本町木場出身の日本一の竹工芸師であることがわかった。郷土を懐かしみ丹精をこめて作られたと思われる贈り物に氏の苦労と、温情がにじみ出ているようである。日本一の竹工芸美術師、山際義友さん、明治四十年一月木場、故、山際友三郎氏の長男として生れる。幼少の頃、病魔におかされ足を悪くし歩行に支障をきたしたことから、農業に従事できず、本町小学校卒業後、大正八年、新潟市本町通八番町の竹工店に勤め、石山総二郎氏に師し、竹細工を学び、ここから氏の竹工芸への道が始まった。また、このほか、父

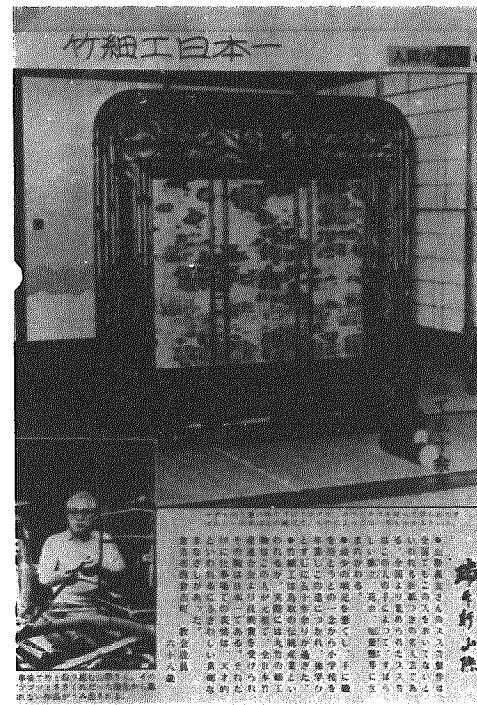
友三郎さんの影響も大きい、父である友三郎さんは、笛（横笛）作りの名人で八十数才で、この世を去られたが、現在、町の人の愛用している笛は、ほとんど山際さんが作成したものと言っても過言でない。このように父の芸術を真のあたりで見えてきた氏は、作る製品こそ異っているものの、その工芸美術に対する血を受け継いだともいえる。

氏は、生来総明にして、人並みの竹職人では、あきたらず、昭和五年二十五才にして大阪市に出、竹工美術を専門的に研究をつみ、腕にみがきをかけ、実績をあげていった。三十五才にして、その技が認められ、鳥取県倉吉市、中野竹材加工所に入り、益々研究に研究を重ねるに、竹工日本一に称されるまでに至った。昭和二十年十一月には天皇陛下が鳥取県にご巡幸の際、氏謹製の竹製、硯箱を献上、その光栄に浴した。昭和四十年鳥取県庁において、氏作の「煤竹製」衝立を天皇、皇后両陛下の上覧に供し、その後、大阪で開催された万国博覧会エキスポララ（迎賓館）においても竹製衝立が飾られ、外人賓客をはじめ、多く人の目を惹きました。この時には、万国博覧会会長より感謝状が贈られ現在では感謝状、金盃などは数えきれないほどの多くにのぼるという。

過日、郷土「黒埼町」に何か記念になる品をと「煤竹製」の壁掛けが贈られてきました。

不具の身でありながら、その道一すじに献身的な努力と研さんが報いられた遂に日本一の栄冠を得られた、山際義友（瑞竹軒山際）氏もまた、世人の範とすべきである。こういう人が郷土を忘れないでおられることを知っていただければ幸いです。

故郷をしのび めずらしい贈り物



瑞竹軒山際

「文芸壇」 五月歌会

山はまだ芽吹き幼しその奥の峯越す山は残雪光る
路のとうそのほろ香き味よくはわたに沁む山雨の酒
こでまりに降る雨細き野休みの日は早やばやと夕陽を作る
一人来し海は雨雲低く垂れ七セアカシヤの返り花咲く
登る程急となりし角田山かたくりの花見つづ休みぬ
片栗の花咲く角田の頂の合唱の輪に子ら入り
風もなき四月の空に汗ばみて草吐うねに小雀遊ぶ
職退いて一人書を流むこの幸を亡母にも夫にも謝さむ
春なれや矮高らかに鳴きつづけ庭の木立に野の鳩果喰ふ
奥の山雪崩なり雪解水たぎる谷間の藤垂れて豆餅をぬ
菜の花の香りにむせつ菜畑の畝をめぐりて笑顔植えぬ
畦塗りの香れに手を振り街直車農民の代表と叫びゆきたり
はためかぬ織たちり春祭ひそかに過ぎて永き空
同じこと三人聞きしと云はれたりそうかと気付きその後熱せり

小林 弘
嶋海 静
西島なつ子
泉井ヨ子
柏 直樹地
青木 木
酒井庄平

トキちゃんクラブ 寺地保育所でも結成



トキちゃんワッペンをつけてもらい大喜び。

春の交通安全運動実施期間中の五月十五日、新潟県交通安全対策協議会の重点項目でもある、幼児交通安全トキちゃんクラブが、寺地保育所でも結成され、これで全八保育所（板井黒島も含む）誕生したわけで、出席された八〇人のお母さんたちは、悲惨な幼児の交通事故を皆の協力で起すまいと誓い

本町でも昨年一件の幼児の事故が発生しており、県内でも幼児の事故の大半が、道路への飛び出し車の直前、直後の横断が大きな要因を占めている。結成式には、警察署員の協力を得、県内における事故の実態について説明があり、「母親がいながら、その目の前で事故に合っている例もあることから幼児を連れて歩く場合、車道側に出さないで、しっかりと手をつないで歩くよう、また、たとえ運転手のいない止まっている車でもその前後に避けない、」など地域に即した説明に参集された母親もなづいていった。

春の叙勲 高橋佐治郎さん



勲六等単光旭日章の栄に

五十一年春の叙勲に、元町議会議員、同じく元農業協同組合理事長の高橋佐治郎さんが、地方自治の功労者として受賞されました。

勲六等単光旭日章の栄に浴した本町の高橋佐治郎さん（80）は、町議会議員として通算十八年間、地方自治の振興につとめ、おもに産業土木委員として、農業用排水路の整備、町道の改良舗装、また各種建設事業の促進に献身的な努力をほらい、この業績が認められこのたびの受賞となったものです。また、昨春秋には産業振興功労者として、県知事より表彰を受けており、この方面においても、米

新潟県中小企業経営 合理化推進月間

日本経済が安定成長に推移しつつあるとき、中小企業者が自己をとりまく経済社会環境を見つめ、自己の経営体質を見直して経営合理化の意識を喚起・高揚することとあわせて、県・商工団体等の中小企業施策を広く啓もう普及することによって、中小企業の健全な

単作地帯の本町農業の振興につとめ、農業協同組合理事長などの要職につき、農民の先導者として、農業経営の安定を図るべく、努力された、これら一連の功績が認められたものとおもいます。

とき 6月11日
一時～四時
ところ 新潟交通バス
センター三階

大明分譲住宅募集

申込み期日 六月二十八日
戸数 一九戸
※先着順にて決定
詳細は 県住宅供給公社へ
661-0181番

黒埼中グラウンド

税のほらし

所得税は一八三万円から
四人家族のサラリーマン

ことしの所得税の改正では基礎控除、配偶者控除などの諸控除が引上げられて、夫婦、子供二人のサラリーマン家庭の場合には、所得税のかかる給与収入の最低限度が、今までの一五〇万七千円から一八三万円に引上げられました。

最近では平均寿命が伸びて、まだまだ働けると思つていても、サラリーマンならいつかは退職の日を迎えますが、その時に受ける退職金には、所得税がかかります。退職金から勤続年数に応じた退職所得控除を、差引いた残りの二分の一の金額が退職所得となります。これは退職金は永年にわたる勤労の対価であるとともに退職後の生活の保障であるなどの点を考慮して、その税金は、給料などと負担ですむようになっています。また、ことしの改正では、この退職所得控除が引上げられ、三十勤続した場合一千万円までの退職金には税金がかからなくなりました。

※退職所得控除額
○勤続年数二〇年 二五万円
○勤続二〇年超え 五〇万円

なお、この改正は、一月から適用されますので、三月三十一日まで既に退職された方は、納め過ぎの税金の還付を受けることができますので、税務署にお出掛けください。